

中間支援事業の現状と本助成金を受けての展開について

1. 今年度の相談支援体制

- (1)日 時 完全予約制。広報は、主にメールニュースと、ホームページ、フェイスブック、口コミで。
- (2)場 所 ほんまち事務所(三田市三田町 29-14 旧ヨネダ洋品店内)ほか、相談に応じて出張対応も
- (3)支援員 大島 一晃(理事・事務局長)、佐藤 等史(理事)、
長谷川 計二(理事長・関西学院大学教授)、地域住民のプロボノによる支援(1名)

(4)相談支援メニュー

- ・法人設立のアドバイス、認定 NPO 法人取得支援(事務局長がこれまで 21 団体の認定 NPO 取得支援実績あり)
 - ・事業計画・報告書作成支援・実務支援(労務・登記・経理) → 三田で初の認定取得法人を伴走型支援(2017)
 - ・「意欲する人」のゆるやかなネットワークづくり支援(交流研修会、子ども支援団体連絡会など)
 - ・NPO 関連制度や事例、助成金情報、人材紹介等の情報提供および企画相談・広報の相談支援
 - ・法人の継続的発展に向けた組織体制強化のための支援 ~特に、子どもの居場所づくり支援
 - ・キャリアコンサルタント資格保有者による、NPO ではたらく人のキャリア支援
 - ・地域の居場所づくり/地域の子どもの地域住民で支える仕組みづくりへの支援
 - 居場所づくり・サードプレイスの立ち上げを希望する方への相談支援
 - 学習支援や子ども食堂の立ち上げを希望する方への相談支援(三田・北神区など)
- ※立ち上げ相談が増えている。直接支援・間接支援とも実施する団体として支援に取り組む。

- (5)相談料 1回 2000 円(約 1 時間。初回無料)→本事業助成金を活用し、相談料を 1000 円に

2. 講座

- (1)NPO 事務力アップセミナーvol.4「NPO と個人情報保護～まず知って、できることの一步目を考えよう！」

テーマ	日時	場所	講師	参加者数
①「改正個人情報保護法」を知る	2021年10月4日(月) 19:00-20:30	オンライン	大島一晃(事務局長)	8名
②オフィスや活動現場の情報セキュリティ対策を考えよう	2021年10月18日(月) 19:00-20:30	オンライン	大島一晃(事務局長)	8名

3. 企画立案事業

「非都市部 NPO の事務力向上に向けた実態調査及びスタッフのキャリア支援モデル構築事業(2年目)」

(対象: 神戸(北神区)、阪神北(三田・猪名川)、北播磨、中播磨(姫路を除く)、西播磨、丹波、但馬、淡路の NPO 法人)

- NPO 法人のおよそ 40%が年間収益 300 万円未満。規模別に必要とされる支援メニューに違い。
- 「経理・労務・税務」、「個人情報保護」、「接遇・マナー」、「NPO のミッション理解」、「活動テーマについての理解」、「キャリア形成支援」について、いずれも「独学で学んでいる」か「組織の支援がない」と回答した法人が半数を超え、特に小規模法人ほど研修が行われていない実態がある。
- 21 年度は、圏内の団体にインタビューを行い、事務支援のあり方を模索した。
- 3月に講座開催予定